西っ子発表会に向けての抱負

発表会には、一人一人がめあてをもって臨みます。活動への意欲が、子どもたちの成長や満足感、自己有用感につながるように支援しています。各家族でも子どものめあてを確認し励ましてください。

１の２　伊藤　瑠杏	わたしは、見にきた人に、元気がとどけられるように、大きな声で発表したいです。ダンスを、えがおで、たのしくおどりたいです。
２の２　工藤笑麻瑠	みんなの声のタイミングを合わせる大切な役なので、はっきり大きな声でせりふを言いたいです。キッズ・ソーランも、上手にしっかりとおどりたいです。
３の１　岩谷　翼希	ステージでの演技はもちろん、まっているときも前だけを見て一つ一つの態度をしっかりとがんばります。どの学年にも負けない能代№１の発表をめざします。
４の１　濱野　真恋	私のめあては、はきはきと大きな声で発表することと、態度です。会場のみんなに聞こえる声で話し、気持ちをこめて伝わるような演技をがんばりたいです。
５の２　今井　日梁	西っ子発表会でがんばりたいことは、笑顔で最後まで発表することです。特に、フィナーレの場面で、大きくはきはきとした声を出すことをがんばります。
６の１　今立　大晴	めあては、６年生の劇の自分の役割を全力でアピールすることです。そして、ボーイズレビューの役のリーダーとしてお客さんに楽しさを伝えることです。

ネギ販売

ネギ学習の一環で、「西っ子立志ねぎ/努力ねぎ」の販売会を実施しました。例年は、ＪＡあきた白神さんの協力で、定植と収穫を体験し、料理づくりに取り組んでいましたが、より多くの人にネギの魅力を伝えること、６次産業化に繋げることなど、より深い学習を目指して計画・実施されました。当初は快諾を得て「イオン能代店」で販売予定でしたが、コロナ対策で学校での販売会に変更。保護者向けに１００袋を準備し完売させました。ネギを連想させる法被を着た５年生たちは、元気にあいさつや接客をしていました。ネギには、デザインシールが貼られ、袋の中には歴史やお薦めの食べ方を書いた手紙が入れられていましたので、購入された方は、ぜひお試しください。ご協力ありがとうございました。

今後、収益金の活用についても、話合いで決めていきます。

ネーミングを考えて、皮むきや袋詰めをして、販売につなげました。おかげさまで、完売でした。

校長室だより

卓球ＪＡＰＡＮ

感動場面が満載の東京オリンピックで、お気に入りの一つが、卓球の新種目混合ダブルスの金メダル獲得であった。幼なじみの水谷隼・伊藤美誠ペアが、攻めて、攻めて、攻め抜いた末に、最強の相手中国を大激闘の末に破り、日本卓球界の長年の夢を実現してくれた。準々決勝ドイツ戦の土俵際からの大逆転劇も記憶に残る戦いであった。

卓球は、温泉でピンポンをする程度だったが、大館で中体連の卓球部会長を任せられたことで、気の利いた挨拶ができるようにと、ＢＳテレ東「卓球ジャパン！」を録画して何度も観た。知れば知るほどに奥深い「卓球」の魅力に触れ感動した。伝説の名勝負の裏側に秘められた驚異の戦術や技を深堀りもできた。卓球の歴史を変えたレジェンド技術「チキータ」。回転や変化のスポーツである卓球の象徴「サーブ」。ナックルサーブやＹＧサーブなど、トップ選手の引き出しの多さには、本当に驚くばかりである。

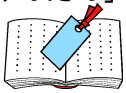
回転量を自由自在にコントロールしたり、変化に対応する打法を身に付けたりと、皆が、必死で練習に打ち込む姿が凄く美しいと感じている。興味関心が高められた。

第67回青少年読書感想文コンクール

読書感想文の審査があり、次の方々が入賞しました。おめでとうございます。なお、県入選の２作品は、今後上位審査に臨むことになります。

【県入選】
２年　児玉　紗弥子
題名：「『そのとき』がきますように」
６年　小笠原　玲
題名：「みんなが生きやすい世界」

【郡市入選】
２年　小野　那華
題名：「大すき、ノラネコぐんだん」
３年　山谷　寧々
題名：「豆太のゆう気」
６年　稲富　心美
題名：「私を変えたｻﾝﾄﾞｲｯﾁｸﾗﾌﾞ」



※どんな本を読んだのか、図書館で探索してみるのも面白いですね。

祝：準優勝 秋田県秋季小学校女子ソフトボール新人大会 能代サンライズ